

福富太郎コレクション

鏑木清方と美人画名作選 描かれた日本女性の美

平安時代の絵巻物から江戸時代の浮世絵など、いつの時代も女性の美は日本美術の大きなテーマとして多くの画家たちを魅了してきました。明治時代に入ると、「美人画」は日本画の一つのジャンルとして確立され、数々の優品が生みだされました。

本展では美人画の蒐集で知られる福富太郎コレクションから、鏑木清方（明治11年～昭和47年）を中心に東の画壇からは、鏑木清方の師・水野年方、池田蕉園、伊東深水ら、また西の画壇からは上村松園、北野恒富、島成園ら、近代日本画壇を代表する画家たちの美人画を56点展示いたします。

各々の作品には、芝居や伝説に取材したドラマチックな女性たちの姿や各時代の生活、風俗のにじみ出た女性像を見ることができます。ただ美しいだけでなく、ときには清楚に、あるいは妖艶な、そして知的な女性たち、これらを通して明治・大正・昭和に描かれた、作品がまた画家が魅せる女性の美を御堪能下さい。また今回は、特別出陳といたしまして、同時代に描かれた石川寅治らの洋画も展示いたします。

会 期／10月13日(土)～12月2日(日) ※会期中無休

開館時間／午前9時30分～午後5時30分（入館は5時まで）

主 催／公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム

後 援／中日新聞社、NHK津放送局、三重テレビ放送、伊勢新聞社、読売新聞社、日本経済新聞社、毎日新聞社、朝日新聞社、シー・ティー・ワイ、ケーブルネット鈴鹿

●講演会／10月28日(日) 午後2時～

「美人画の系譜」 ― 西洋が見た美人と東洋が見た美人 ―
赤川一博（当館学芸企画部長）

出 陳 ― 覧

■鏑木清方

No.	作家名	作 品 名	制作年	形 状	材質・技法	寸 法 (cm)	初 出 展
1	鏑木清方	春の渚	明治35年頃	軸装	絹本着色	113.5×40.0	
2	鏑木清方	あしわけ舟	明治37年	軸装	絹本着色	40.6×65.5	
3	鏑木清方	コスモス	大正元年	軸装	絹本着色	113.5×27.9	
4	鏑木清方	初冬の雨	大正元年頃	軸装	絹本着色	115.0×42.0	
5	鏑木清方	刺青の女	大正2年頃	軸装	絹本着色	127.0×50.7	
6	鏑木清方	薄雪	大正6年	額装	絹本着色	186.0×85.0	第1回金鈴社展
7	鏑木清方	妖魚	大正9年	六曲一隻	絹本着色	151.7×351.6	第2回帝展
8	鏑木清方	緑のショール	大正10年頃	額装	絹本着色	48.0×38.5	
9	鏑木清方	金魚	大正12年	軸装	絹本着色	111.0×26.5	
10	鏑木清方	南枝綻ぶ	大正13年	軸装	絹本着色	130.5×41.8	角谷二葉堂新作画展
11	鏑木清方	雪	大正15年	軸装	絹本着色	129.0×41.0	関尚美堂新作画展
12	鏑木清方	つゆの干ぬ間	大正15年頃	双幅	絹本着色	各118.5×25.3	
13	鏑木清方	祭さじき	昭和3年	軸装	絹本着色	126.5×42.0	東京会御大典記念新作絵画展
14	鏑木清方	化粧	昭和8年頃	額装	絹本着色	54.0×43.8	
15	鏑木清方	京橋金沢亭	昭和10年頃	額装	絹本着色	41.0×57.8	
16	鏑木清方	今戸橋	昭和10年頃	軸装	絹本着色	141.0×50.0	
17	鏑木清方	向島の花	昭和13年	双幅	絹本着色	各115.0×27.0	松浦松栄堂・藤岡光影堂 新作表装展
18	鏑木清方	時雨の宿	昭和27年	軸装	絹本着色	96.5×57.1	白寿会第5回展

■東の画壇

No.	作家名	作 品 名	制作年	形 状	材質・技法	寸 法 (cm)	初 出 展
19	富岡永洗	秋雨	明治32年	軸装	絹本着色	64.0×42.2	
20	水野年方	雨の夕	明治25年頃	軸装	絹本着色	119.5×49.5	
21	梶田半古	天宇受売命	明治30年頃	軸装	絹本着色	116.0×48.0	
22	鯨崎英朋	生さぬ仲	大正3年頃	軸装	絹本着色	142.0×109.5	
23	池田輝方	ぎやまんの酒	明治末期	額装	紙本着色	152.5×154.5	
24	池田輝方	お七	大正2年	軸装	絹本着色	174.5×85.0	第7回文展
25	池田輝方	お夏狂乱	大正3年	二曲一隻	絹本着色	135.0×134.0	再興第1回院展
26	池田輝方 池田蕉園	双花	大正初期	双幅	絹本着色	各108.5×26.4	
27	竹久夢二	かごめかごめ	大正元年	二曲一隻	紙本着色	128.0×155.0	
28	山村耕花	お国と山左衛門	大正元年	額装	絹本着色	155.0×86.0	
29	池田蕉園	宴の暇	明治42年	軸装	絹本着色	176.0×86.0	第3回文展
30	池田蕉園	夢の跡	明治44年	二曲一隻	絹本着色	128.5×145.0	第5回文展
31	矢沢弦月	木陰	大正中期	六曲一隻	紙本着色	168.0×372.0	
32	小村雪岱	河庄	昭和10年頃	軸装	絹本着色	73.0×36.0	
33	山川秀峰	春雨の宵・時雨降る日	大正8年	双幅	絹本着色	各149.0×51.0	伝神画会
34	伊東深水	深川の夕	昭和7年頃	軸装	絹本着色	100.5×27.0	
35	小早川清	唐人お吉	昭和5年頃	軸装	絹本着色	90.0×80.5	
36	横尾芳月	宵炬燵	大正10年	軸装	絹本着色	127.3×83.6	美術協会展

■西の画壇

No.	作家名	作 品 名	制作年	形 状	材質・技法	寸 法 (cm)	初 出 展
37	上村松園	よそほい	明治35年頃	軸装	絹本着色	95.0×53.0	
38	伊藤小坡	つづきもの	大正5年	額装	絹本着色	201.5×113.0	第10回文展
39	菊池契月	淡粧	大正14年頃	軸装	絹本着色	128.5×27.4	
40	北野恒富	浴後	明治45年	額装	絹本着色	78.5×48.2	
41	北野恒富	道行	大正2年頃	二曲一双	絹本着色	各155.0×170.0	
42	北野恒富	五月雨	大正5年	額装	絹本着色	161.5×71.5	第2回大阪美術展覧会
43	松浦舞雪	踊り	昭和6年頃	二曲一双	絹本着色	各158.0×174.0	
44	秦テルヲ	三味線を持つ女	大正9年頃	額装	紙本着色	129.3×29.5	
45	堂本印象	詩の夕べ	大正2年	額装	絹本着色	65.0×41.0	
46	島 成園	爪びき	大正3年	額装	絹本着色	37.5×49.0	
47	島 成園	香の行衛	大正6年頃	軸装	絹本着色	172.0×87.1	
48	島 成園	灯籠祭夜	大正14年頃	軸装	絹本着色	141.5×50.2	
49	松本華羊	伴天連お春	大正5年頃	額装	絹本着色	203.0×99.5	
50	岡本神草	舞妓	大正7年頃	額装	絹本着色	37.0×41.5	
51	甲斐庄楠音	横櫛	大正7年頃	額装	絹本着色	81.0×51.0	
52	梶原緋佐子	山代温泉の女	大正7年	額装	絹本着色	131.5×84.5	

■特別出陳

No.	作家名	作 品 名	制作年	形 状	種 別	材 質	寸 法 (cm)
1	石川寅治	鏡の前	大正初期	額装	油彩	キャンバス	118.0×61.0
2	鹿子木孟郎	初釜	大正14年	額装	油彩	キャンバス	152.0×105.5
3	亀高文子	キャンパスの女	大正時代	額装	油彩	キャンバス	98.3×71.5
4	清水良雄	冬の日	大正8年	額装	油彩	キャンバス	80.0×60.0
5	永地秀太	肌	大正7年	額装	油彩	キャンバス	90.9×72.7
6	宮本三郎	大和撫子	昭和14年	額装	油彩	ボード	133.0×74.0